

3—3．新たな観光ルートの可能性検討

(1) ルート検討のための戦略

今後、地域や観光をとりまく様々な環境の変化に応じ、広域観光推進を促す新たな観光ルートを想定し、そのルート実現の可能性や課題等を考察することで、これからの観光ルートの魅力向上の方策を検討する。

新たな観光ルートに求められる条件は、「北陸圏及び隣接県に入る線（旅行者）を可能な限り多くかつ太く、域内での滞在時間をより長く」することである。

第1章で整理した北陸圏及び隣接県の特性や広域観光推進に向けた問題点・課題等をふまえつつ、3-2で整理した既往ルートの特徴・課題をもとに、次の4つの戦略を掲げ新たなルートを想定することとした。

戦略1) 新たな交通インフラによる効果を活かす

北陸新幹線開業や東海北陸道全通、小松空港台湾定期便就航など今後予定される新たな高速交通体系の整備・充実によるインパクトを活用して、将来可能性があるルートを検討する。

戦略2) 圏域の一体性を高める

北陸三県及び隣接県内の各観光エリアが連携することで、他のブロックには無い魅力を高めることが可能な連携を模索する。

特に、北陸三県と新潟など、現状においてつながりの希薄な関係にある観光エリアを結ぶルートの可能性を検討する。

戦略3) 既往メインルートから引き込む

訪日外国人旅行者数は、このまま増加するとは限らない。近い将来、国内の各ブロックで訪日旅行者を奪い合う構図が生まれる。

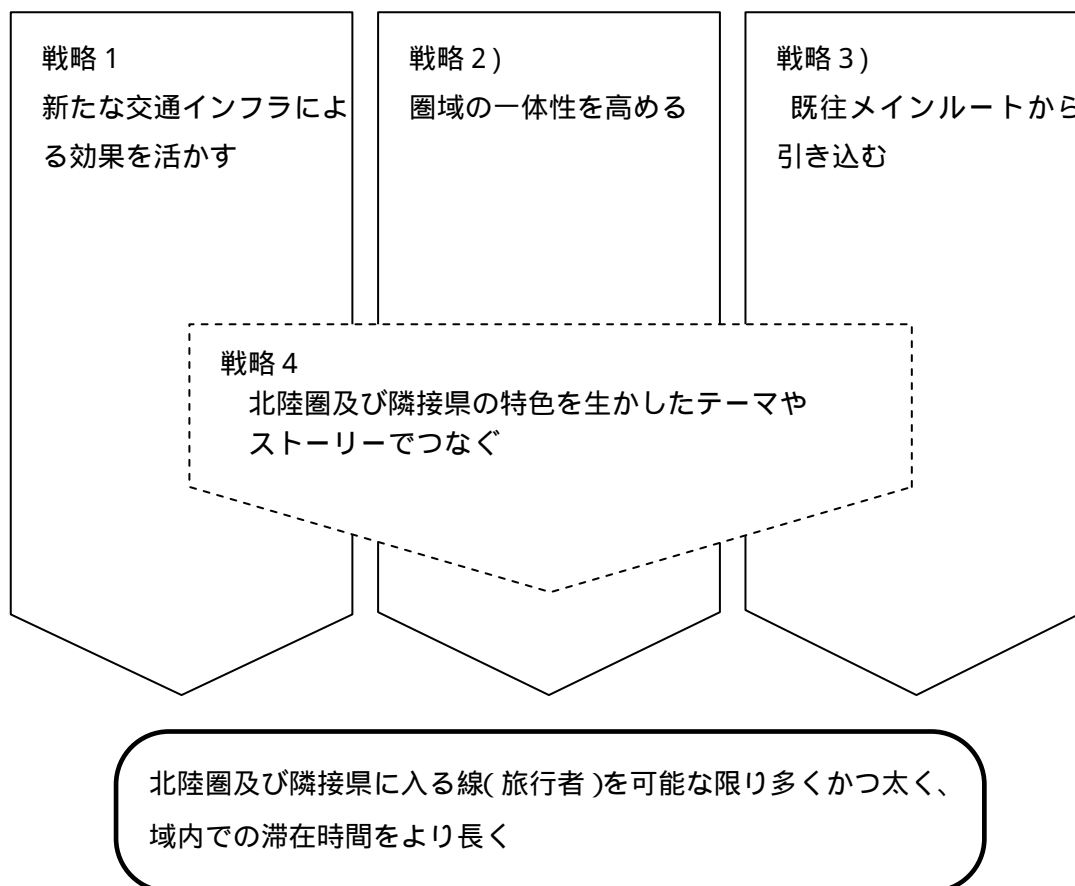
一方、いわゆるゴールデンルートを経験済みのリピーターは、東京を再訪しながらも、その他の周遊先として新たなディステーションを選択する可能性が高い。

関西と首都圏の間に位置する当該圏域の恵まれた地理的優位性を活かし、訪日外国人旅行のゴールデンルート（又はセカンドゴールデンルート）から客を引き込み、1日あるいは1時間でも長く当該地域内へ滞在を促す工夫を検討する。

戦略4) 北陸圏及び隣接県の特色を生かしたテーマやストーリーでつなぐ

北陸圏及び隣接県の6県には様々な観光資源が存在しているが、その中には共通したテーマやストーリーを作ることができる資源が存在する。当圏域ならではの特色を生かした個性的なコースを数多く提案することで、当圏域の多様なイメージをPRし、再訪意識を喚起することができる。また、そうしたテーマを持った各観光エリア（又は観光地）相互の連携交流によって更なる地域振興を推進することも可能である。

< 「広域観光」を促す新たな観光ルートづくりのための4つの戦略 >



新たなルート検討のための戦略

(2) 新たなルートの検討

先の 4 つの戦略を踏まえ、新たな観光ルートを国内向けとインバウンド向けに合わせて 20 ルートを設定し検討した。

ここで示す 20 ルートは、広域観光連携を推進するための課題や方策を導き出すことを目的に、先の 4 つの戦略を意識しながらアンケートやヒアリング等の成果等をもとに設定している。また、国内旅行者向けルートでは、同じルートを 3 泊以上かけてゆっくりと巡る旅をするニーズも今後想定されるが、今回の検討では基本旅程を「 2 泊 3 日」に固定し検討することとした。なお今回の検討は、課題や方策を導き出すことを目的としたものであり、モデルコースの造成など個別の施策・事業の対象として具体化していくことは現時点で想定していない。

今回設定した「新たな観光ルート」

	新たな観光ルート	主な対象	基本旅程	ルートとの関わり						4 つの戦略の関連				想定されるテーマ
				富山	石川	福井	新潟	長野	岐阜	戦略 1	戦略 2	戦略 3	戦略 4	
A 国内旅行者向け (11)	往復北陸新幹線利用 / 鉄道ルート	首都圏向け	2 泊 3 日	○	○	○	○	○		○			○	伝統工芸、祭りなど
	北陸新幹線・立山黒部アルペンルート利用 / 鉄道ルート	首都圏向け	2 泊 3 日	○	○	○	○	○		○			○	食、歴史など
	上越新幹線・北陸新幹線利用 / 鉄道ルート	首都圏向け	2 泊 3 日	○	○	○	○	○		○	○		□	芸術・アートなど
	北陸新幹線・高山本線経由・東海道新幹線利用 / 鉄道ルート	首都圏向け	2 泊 3 日	○				○	○	○	○		○	祭りなど
	東海道新幹線・山陰本線経由・北陸新幹線利用 / 鉄道 + 自動車ルート	首都圏向け	2 泊 3 日	○	○	○		○		○	○		○	食など
	中央道～中部縦貫道～東海北陸道利用 / 自動車ルート	首都圏向け	2 泊 3 日		○	○		○	○	○	○		○	歴史など
	東海北陸道利用 (金沢・能登・富山・高山) / 自動車ルート	中部・関西圏向け	2 泊 3 日	○	○				○	○			○	祭りなど
	東海北陸道・長野・中央道利用 (金沢・能登・アルペン・長野) / 自動車ルート	中部圏向け	2 泊 3 日	○	○			○	○	○	○		○	祭り、食など
	東海北陸道・北陸道利用 (金沢・能登・福井) / 自動車ルート	中部・関西圏向け	2 泊 3 日	○	○	○			○	○	○		○	食、伝統工芸など
	東海北陸道利用 / 自動車ルート	関西圏向け	2 泊 3 日	○	○	○			○	○	○		○	祭り、歴史など
	能登空港・北陸新幹線利用 / 自動車・鉄道ルート (特定の目的を持った旅)	首都圏向け	2 泊 3 日	○	○	○				○			□	北前船
B インバウンド向け (9)	小松空港 IN / OUT ルート	韓国向け	3 泊 4 日	○	○	○		○	○	○	○			
	小松空港 IN / 新潟空港 OUT ルート	韓国向け	3 泊 4 日	○	○		○	○		○	○			
	新潟空港 IN / 能登空港 OUT (能登空港 IN / 新潟空港 OUT) ルート	台湾向け	4 泊 5 日	○	○		○	○		○	○			
	小松空港 IN / OUT ルート	台湾向け	4 泊 5 日	○	○	○		○	○	○	○			
	小松空港 IN / 中部国際空港 OUT)(中部国際空港 IN / 小松空港 OUT)) ルート	台湾向け	4 泊 5 日	○	○			○	○	○	○			
	関西空港 IN / 小松空港 OUT (小松空港 IN / 関西空港 OUT) ルート	台湾向け	4 泊 5 日	○	○	○		○	○	○	○			
	小松空港 IN / 成田空港 OUT ルート	台湾向け	4 泊 5 日	○	○			○		○	○			
	関西空港 IN / 成田空港 OUT ルート	旅行日程の長い旅行者向け	5 泊 6 日	○	○	○		○	○	○	○	○		
	成田空港 IN / 関西空港 OUT ルート	旅行日程の長い旅行者向け	8 泊 10 日	○	○	○	○	○	○	○	○	○		

■ 本調査で検討した新たなルート一覧図（A：国内旅行者向け）



A / 首都圏向け / 鉄道ルート
往復北陸新幹線利用



A / 首都圏向け / 鉄道ルート
北陸新幹線・立山黒部アルペンルート利用



A / 首都圏向け / 鉄道ルート
上越新幹線・北陸新幹線利用



A / 首都圏向け / 鉄道ルート
北陸新幹線・高山本線経由・東海道新幹線利用



A / 首都圏向け / 鉄道 + 自動車ルート
東海道新幹線・山陰本線経由・北陸新幹線利用



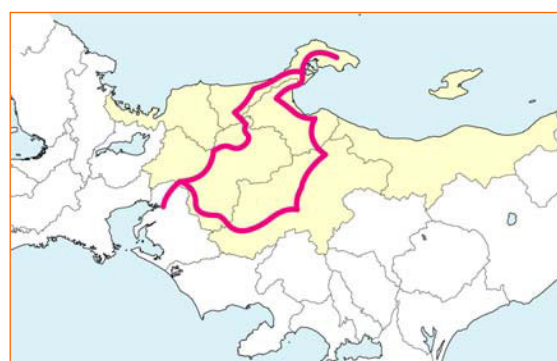
A / 首都圏向け / 自動車ルート
中央道～中部縦貫道～東海北陸道利用



A / 中部・関西圏向け / 自動車ルート
東海北陸道利用（金沢・能登・富山・高山）



A / 中部・関西圏向け / 自動車ルート
東海北陸道利用（金沢・能登・富山・高山）



A / 中部圏向け / 自動車ルート
東海北陸道・長野・中央道利用



A / 中部・関西圏向け / 自動車ルート
東海北陸道・北陸道利用（金沢・能登・福井）



A / 関西圏向け / 自動車ルート
東海北陸道利用



A / 関西圏向け / 自動車ルート
東海北陸道利用



A / 首都圏向け / 自動車・鉄道ルート
能登空港・北陸新幹線利用(特定の目的を持った旅)



A / 首都圏向け / 自動車・鉄道ルート
能登空港・北陸新幹線利用(特定の目的を持った旅)

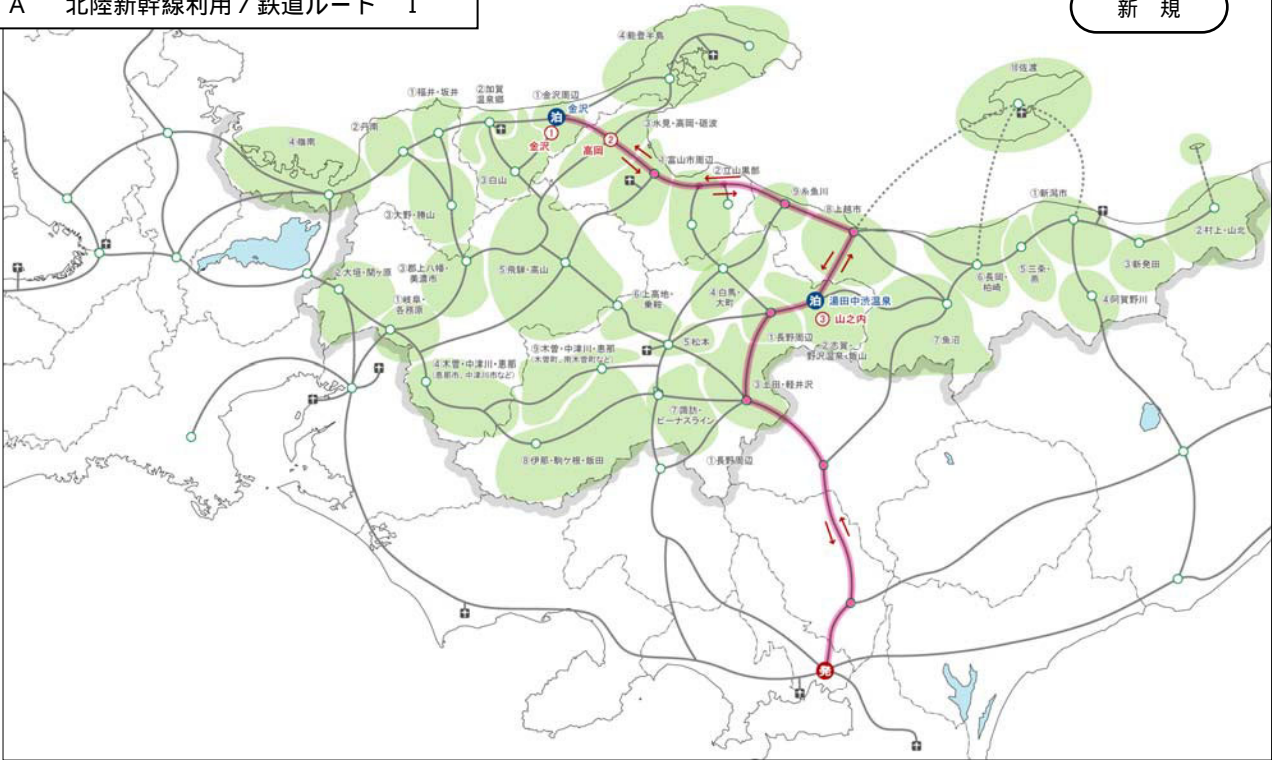
次頁よりA と A の2ルートの検討内容を示した。本編では、すべてのルートについて同様の検討を行っている。

【A 国内】首都圏向けルート案

北陸新幹線利用 / 鉄道ルート (2 泊 3 日)	
ルートの基本的な考え方	・北陸新幹線開業(長野—金沢間)による移動時間短縮を活かし、複数の観光エリアを訪問する。金沢市内(金沢エリア)をメインとしつつも、金沢周辺の氷見高岡砺波エリア、福井・坂井エリア、能登エリアのほか、長野周辺エリア等の新幹線駅周辺観光地を訪問可能。
広域連携推進の視点・方策	[活用可能な高速交通体系] ○北陸新幹線 [留意点・考えられる取り組みなど] ・新幹線駅から周辺観光エリア・観光地への二次交通整備(例：金沢～能登～高岡など) ・金沢市と高岡市など、関係する観光エリア(県境を跨ぐエリアを含む)による広域観光商品等の開発(金沢・富山県西部広域観光推進協議会による取り組みなど) ・北陸新幹線の周遊フリー切符(3日間有効の途中下車可能なサービスなど。広域エリアでの共同開発など)
想定されるコース例	
Ⅰ＜伝統のものづくりを訪ねる旅＞	
季節：ALL、対象：50 代以上、夫婦	
【1 日目】東京駅＝(北陸新幹線)＝金沢駅→(伝統工芸体験・見学 2 箇所 / 金箔：金沢市立安江金箔工芸館、加賀友禅：加賀友禅伝統産業会館、九谷焼：陶房 長寿、和菓子：石川県観光物産館など) → [金沢市内泊] 【2 日目】金沢駅＝(北陸新幹線)＝新高岡駅 高岡市街(金屋町見学、高岡銅器体験) 新高岡駅＝(北陸新幹線)＝飯山駅 山ノ内 [湯田中渋温泉郷泊] 【3 日目】山ノ内 (飯山：飯山仏壇・蒔絵体験) → 飯山駅＝(北陸新幹線)＝東京	
Ⅱ＜北陸の夏を満喫する旅＞	
季節：夏、対象：子ども連れ家族	
【1 日目】東京駅＝(北陸新幹線)＝金沢駅(兼六園・古都散歩・21 世紀美術館など) [金沢市内泊] 【2 日目】金沢駅＝(サンダーバード)＝あわら温泉駅 (芝政ワールド・三国海水浴場で遊技・海水浴) [あわら温泉泊] 【3 日目】あわら温泉→(東尋坊・越前松島水族館) →あわら温泉駅＝(サンダーバード)＝金沢駅＝(北陸新幹線)＝東京	
Ⅲ＜夏の祭りを楽しむ旅＞	
季節：夏、対象： ALL	
【1 日目】東京駅＝(北陸新幹線)＝金沢駅(兼六園・古都散歩など) [金沢市内泊] 【2 日目】金沢駅(レンタカー) (能登有料道路) 千里浜海岸 輪島市 (7～10 月：能登キリコ祭り) [輪島温泉郷泊] 【3 日目】輪島(朝市見学) (能登有料道路・能越自動車道) 氷見(氷見フィッシャーメンズワーフ海鮮館) 高岡(雨晴海岸、金屋町散策：8/1～7 高岡七夕祭り) 新高岡駅＝(北陸新幹線)＝東京	

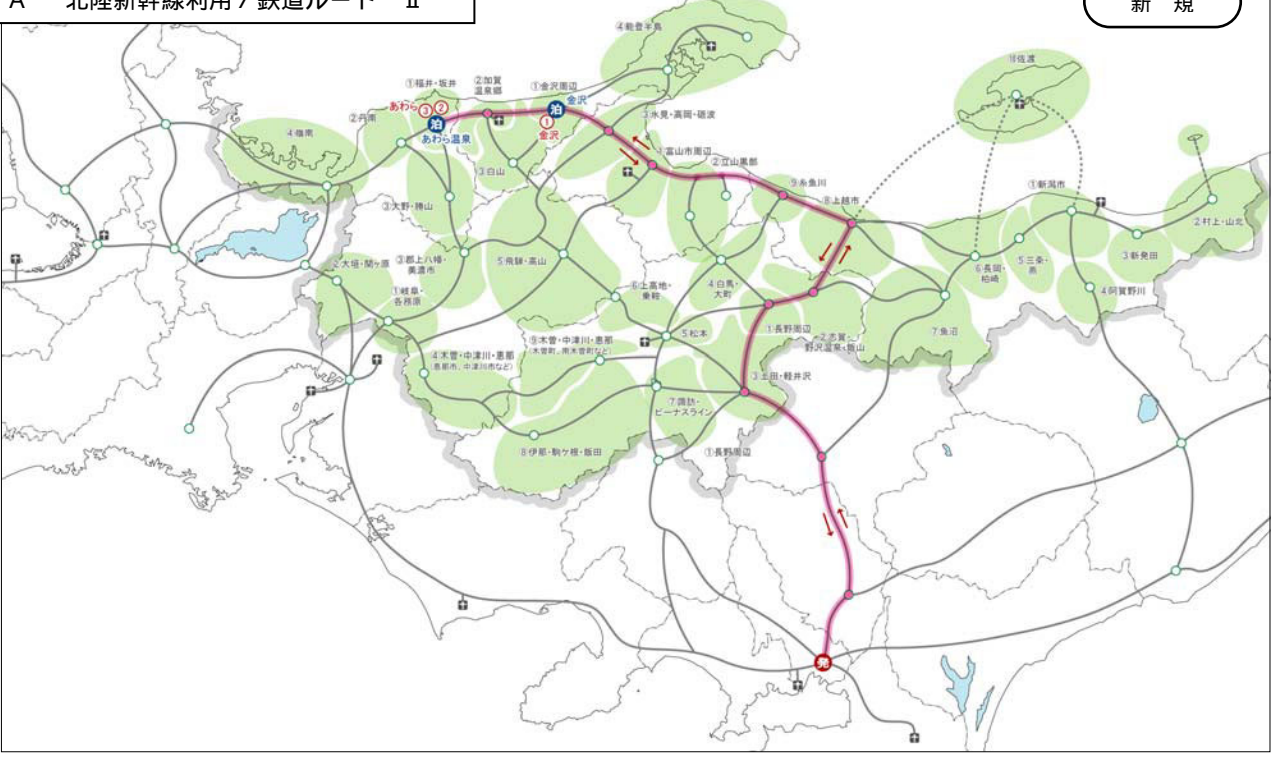
A 北陸新幹線利用 / 鉄道ルート I

新規



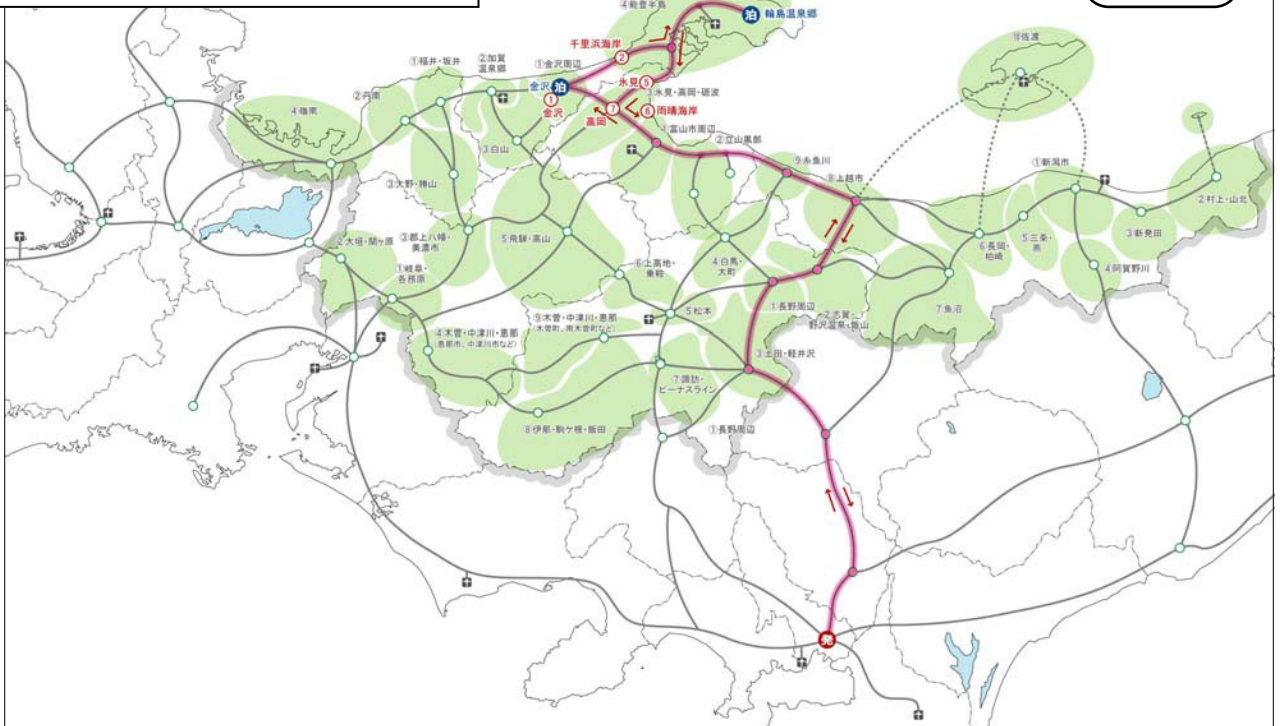
A 北陸新幹線利用 / 鉄道ルート II

新規



A 北陸新幹線利用 / 鉄道ルート III

新規

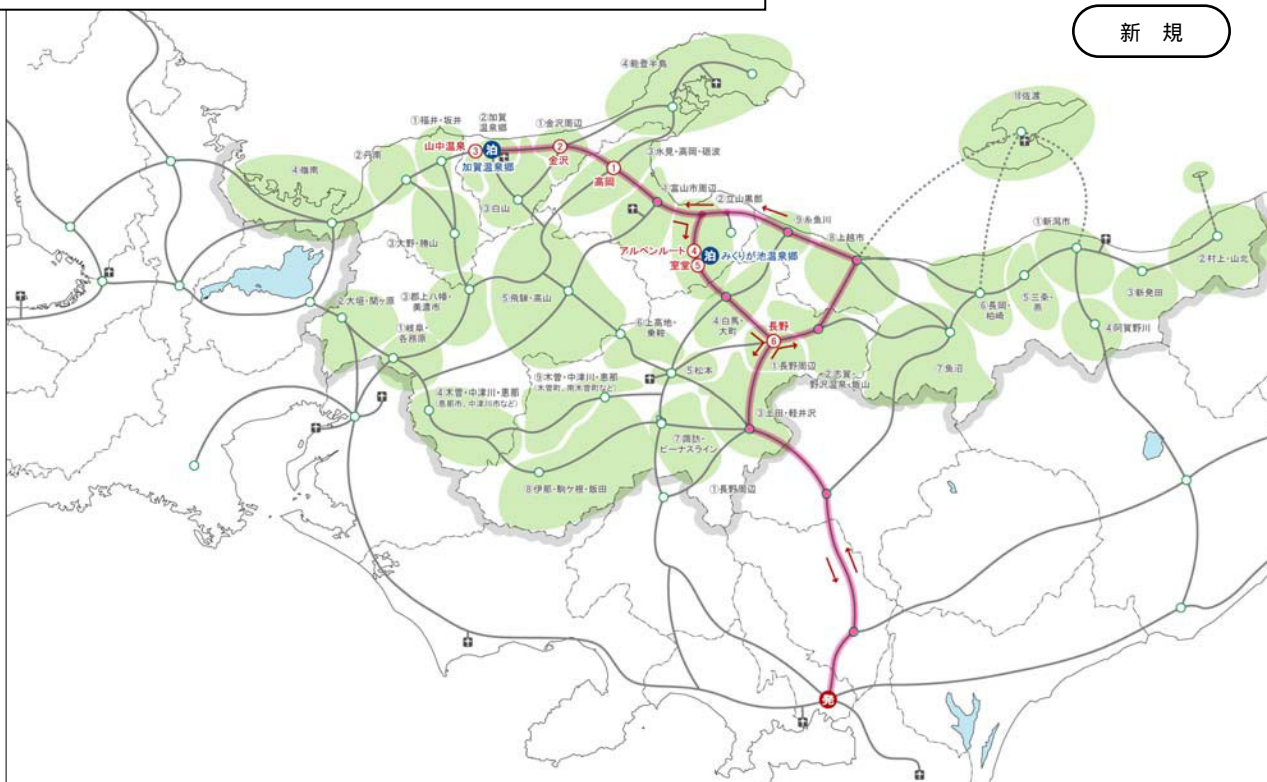


【A 国内】首都圏在住者向けルート案

北陸新幹線・立山黒部アルペンルート利用 / 鉄道ルート (2泊3日)	
ルートの基本的な考え方	・北陸新幹線(長野—金沢間)による移動時間短縮を活かし、複数の観光エリアを訪問。復路で立山黒部アルペンルートを通り、大町～長野を経由し北陸新幹線で帰京。 ・金沢市内(金沢エリア)をメインとしつつ、隣接する高岡(氷見高岡砺波エリア)や福井・坂井エリア等を訪問。
広域連携推進の視点・方策	[活用可能な高速交通体系] ○北陸新幹線 [留意点・考えられる取り組みなど] ・新幹線駅から周辺観光エリア・観光地への二次交通整備(例:金沢 能登など) ・立山黒部アルペンルートを経由後、大町～長野間のアクセス(個人又は少人数向け旅行の場合の移動手段充実) ・金沢市と高岡市など、関係する観光エリア(県境を跨ぐエリアを含む)による広域観光商品等の開発 ・北陸新幹線等の周遊フリー切符(立山黒部アルペンルートと合わせた周遊切符等の開発。3日間有効の途中下車可能なサービス。)
想定されるコース例	
Ⅰ＜街並み・風景を楽しむ旅＞	
季節：春～秋、対象：40代以上	
【1日目】東京駅＝(北陸新幹線)＝新高岡駅 高岡市街(金屋町周辺散策) 新高岡駅＝(北陸新幹線)＝金沢駅 金沢市街(長町武家屋敷跡・茶屋街等見学)＝山中温泉(遊歩道散策)[加賀温泉郷泊] 【2日目】加賀温泉駅＝(北陸本線)＝金沢駅＝(北陸新幹線)＝富山駅＝(富山地鉄)＝立山＝(立山黒部アルペンルート)＝室堂(周辺散策)[みくりが池温泉泊] 【3日目】室堂＝(立山黒部アルペンルート)＝大町(バス等) 長野→(善光寺、参道歩き)→長野駅＝(北陸新幹線)＝東京駅	
Ⅱ＜紅葉と秋の味覚を目的とした旅＞	
季節：秋、対象：30代以上、女性グループなど	
【1日目】東京駅＝(北陸新幹線)＝金沢駅 (21世紀美術館、茶屋街)[湯涌温泉泊] 【2日目】湯涌温泉 金沢駅＝(北陸新幹線)＝新黒部駅＝(富山地鉄)＝宇奈月温泉駅→黒部峡谷鉄道(トロコ列車で紅葉鑑賞) 宇奈月[宇奈月温泉泊] 【3日目】宇奈月温泉駅＝(富山地鉄)＝立山駅＝(立山黒部アルペンルート)＝大町(バス等) 長野→(善光寺・門前町巡り)→長野駅＝(北陸新幹線)＝東京	

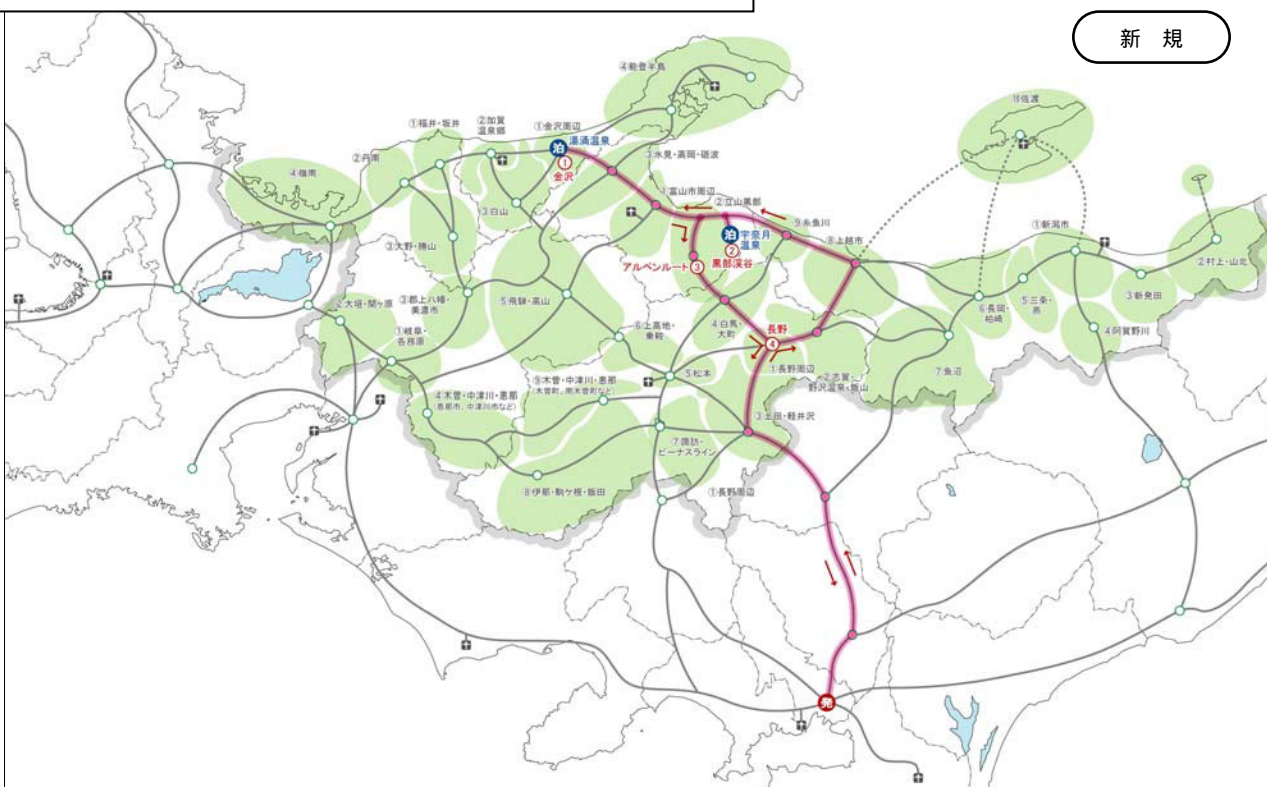
A 北陸新幹線・立山黒部アルペンルート利用 / 鉄道ルート I

新規



A 北陸新幹線・立山黒部アルペンルート利用 / 鉄道ルート II

新規

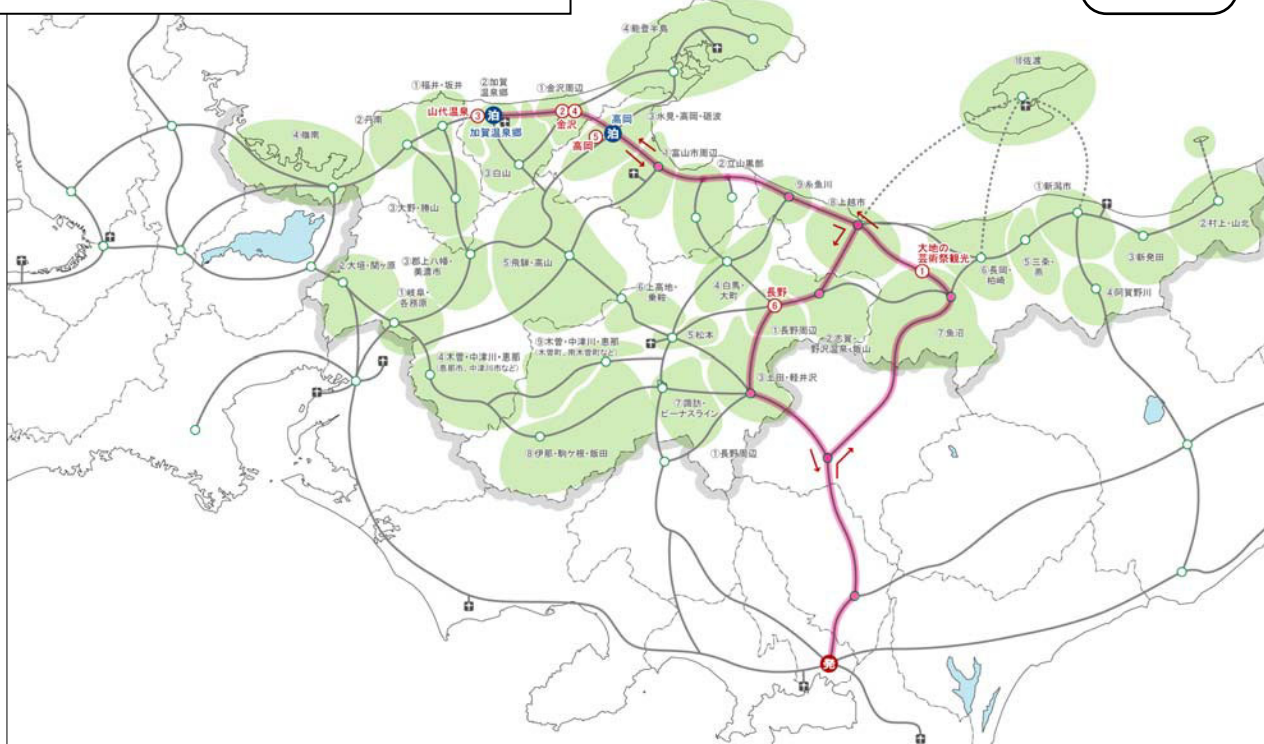


【A 国内】首都圏在住者向けルート案

上越新幹線・北陸新幹線利用 / 鉄道ルート (2泊3日)	
ルートの基本的な考え方	・往路は上越新幹線・ほくほく線で魚沼エリアを訪問し、上越市から北陸新幹線に乗り継ぐルート。北陸新幹線による移動時間短縮を活かし複数の観光エリアを訪問。 ・「芸術鑑賞」という特定のテーマを掲げ、魚沼の「大地の芸術祭」と金沢「21世紀美術館」を周遊するルート。長野の「長野県信濃美術館」なども訪問。
広域連携推進の視点・方策	[活用可能な高速交通体系] ○北陸新幹線、上越新幹線 [留意点・考えられる取り組みなど] ・新幹線駅から周辺観光エリア・観光地への二次交通整備(例:金沢、長野など) ・レンタカー利用による移動サービスの充実(例:ほくほく線十日町駅 北陸新幹線上越駅など) ・上越新幹線、ほくほく線の連絡(2014年問題対応) ・金沢市と十日町市など、関係する観光エリアによる広域観光商品等の開発(「大地の芸術祭」と「金沢21世紀美術館」の共通利用券など) ・上越新幹線・北陸新幹線の周遊フリー切符の開発(周遊切符の開発。3日間有効の途中下車可能なサービス。一部区間のレンタカー利用も含む。)
想定されるコース例	
I <伝統～現代のアートを楽しむ旅>	
季節:主に秋、対象:20代以上(主に芸術に関心のある方)	
【1日目】東京駅=(上越新幹線)=湯沢駅=(ほくほく線)=十日町駅[レンタカー](大地の芸術祭)上越駅=(北陸新幹線)=金沢駅→(21世紀美術館等)→金沢駅=(北陸本線)=加賀温泉駅 山代温泉(北大路魯山人足跡等)[加賀温泉郷泊] 【2日目】加賀温泉駅=(北陸本線)=金沢駅(金箔等の体験)=金沢駅(北陸新幹線)=新高岡駅→高岡市街(高岡万葉歴史館等見学)[高岡泊] 【3日目】新高岡駅=(北陸新幹線)=長野駅→(長野県信濃美術館、善光寺ほか)→長野駅=(北陸新幹線)=東京	

A . 上越新幹線・北陸新幹線利用 / 鉄道ルート

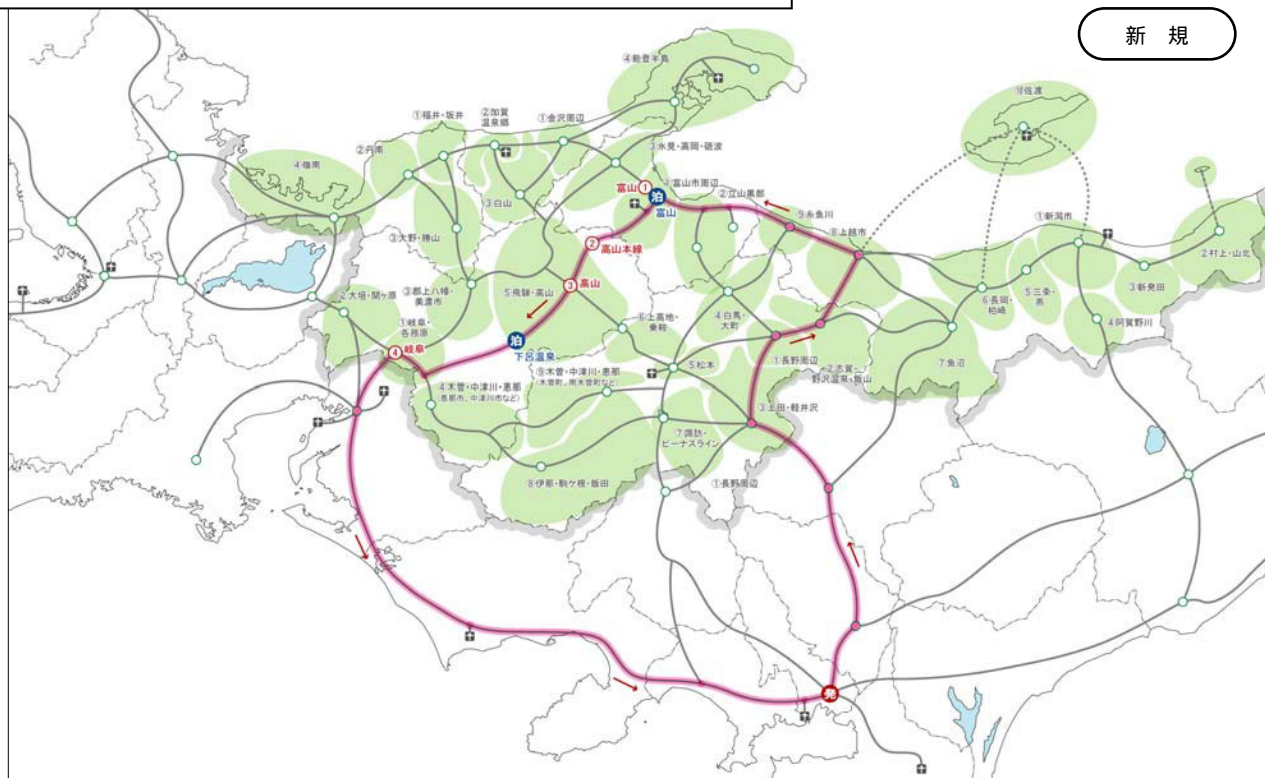
新規



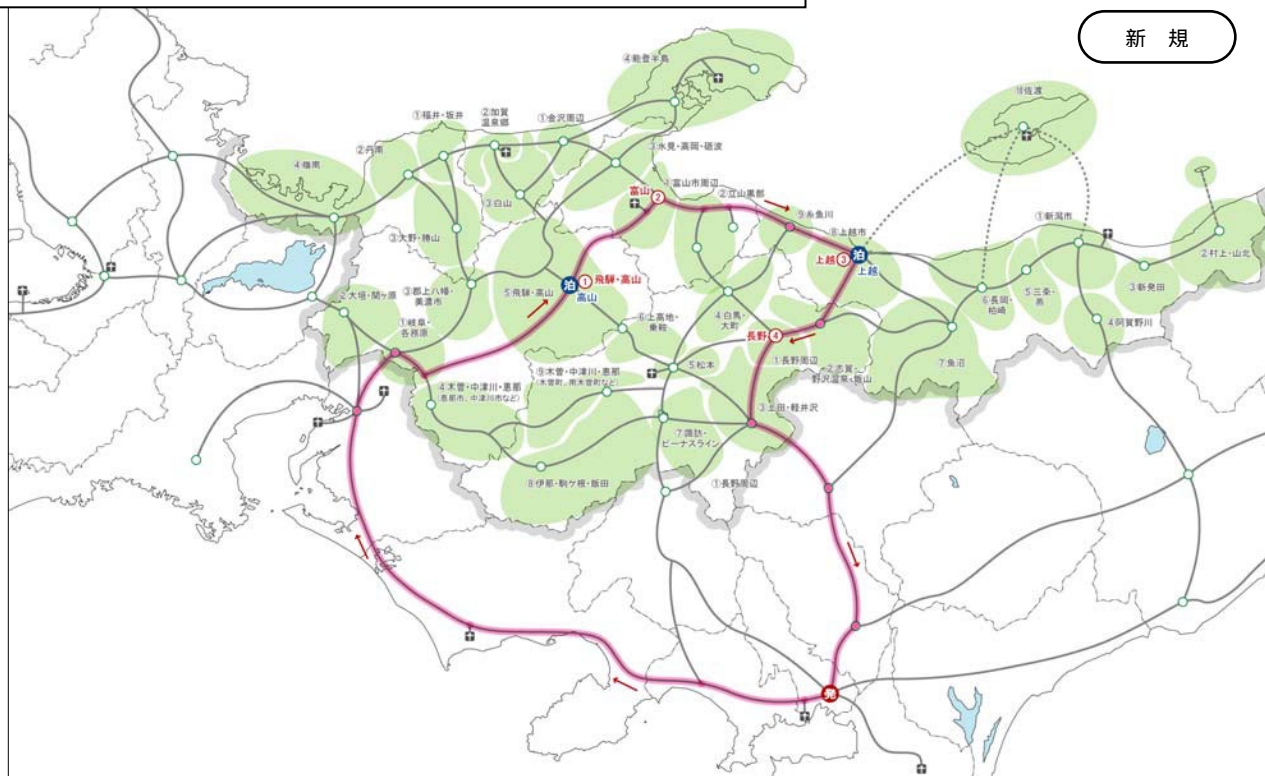
【A 国内】首都圏在住者向けルート案

北陸新幹線・高山本線経由・東海道新幹線利用／鉄道ルート（2泊3日）	
ルートの基本的な考え方	・往路は北陸新幹線で富山から高山本線に入る。高山から岐阜を経由して東海道線で帰京するルート。逆回りのコースも考えられる。 ・高山市内（飛騨・高山エリア）をメインとしつつ、経路上の長野市（長野周辺エリア）、富山市（富山エリア）や岐阜市（岐阜エリア）等の複数の観光エリアを訪問。
広域連携推進の視点・方策	[活用可能な高速交通体系] ○北陸新幹線、東海道新幹線 [留意点・考えられる取り組みなど] ・新幹線駅など主要鉄道駅から周辺観光エリア・観光地への二次交通整備（例：高山、富山、長野など） ・北陸新幹線＋東海道新幹線の周遊フリー切符の開発（3日間有効の途中下車可能なサービス。広域エリアでの共同開発） ・北陸新幹線と高山本線の連絡向上（運行ダイヤの調整など）
想定されるコース例	
Ⅰ＜秋の高山線沿線を楽しむ旅＞	
季節：10月、対象：ALL	
【1日目】東京駅＝（北陸新幹線）＝富山駅（市内観光：ライトレールで岩瀬浜散策）[富山市内泊] 【2日目】富山駅＝（高山本線：各駅停車で車窓の眺望）＝高山駅（10/9・10秋の高山祭、高山陣屋）＝（高山本線：ワイドビューひだ）＝下呂駅[下呂温泉泊] 【3日目】下呂駅＝岐阜駅→（岐阜城・金華山見学）→岐阜駅＝（名鉄）＝名古屋駅＝（東海道新幹線）＝東京	
Ⅱ＜春の祭りと桜鑑賞を目的とした旅＞	
季節：4月、対象：ALL	
【1日目】東京駅＝（東海道新幹線）＝名古屋駅＝（高山本線：ワイドビューひだ）＝高山駅（4/14・15春の高山祭）又は飛騨古川駅（4/19・20飛騨古川祭）[飛騨高山温泉郷泊] 【2日目】高山駅（飛騨古川駅）＝（高山本線：ワイドビューひだ）＝富山駅→（富山城址・松川遊覧船（土日祝））→富山駅＝（北陸新幹線）＝上越駅→（夜：高田城百万人観桜会（4/4～20））[上越市内泊] 【3日目】上越駅（春日山城址ほか）＝（北陸新幹線）＝長野駅→（4/20善光寺さくらまつり）→長野駅＝（北陸新幹線）＝東京駅	

A . 北陸新幹線・高山本線經由・東海道新幹線利用／鉄道ルート



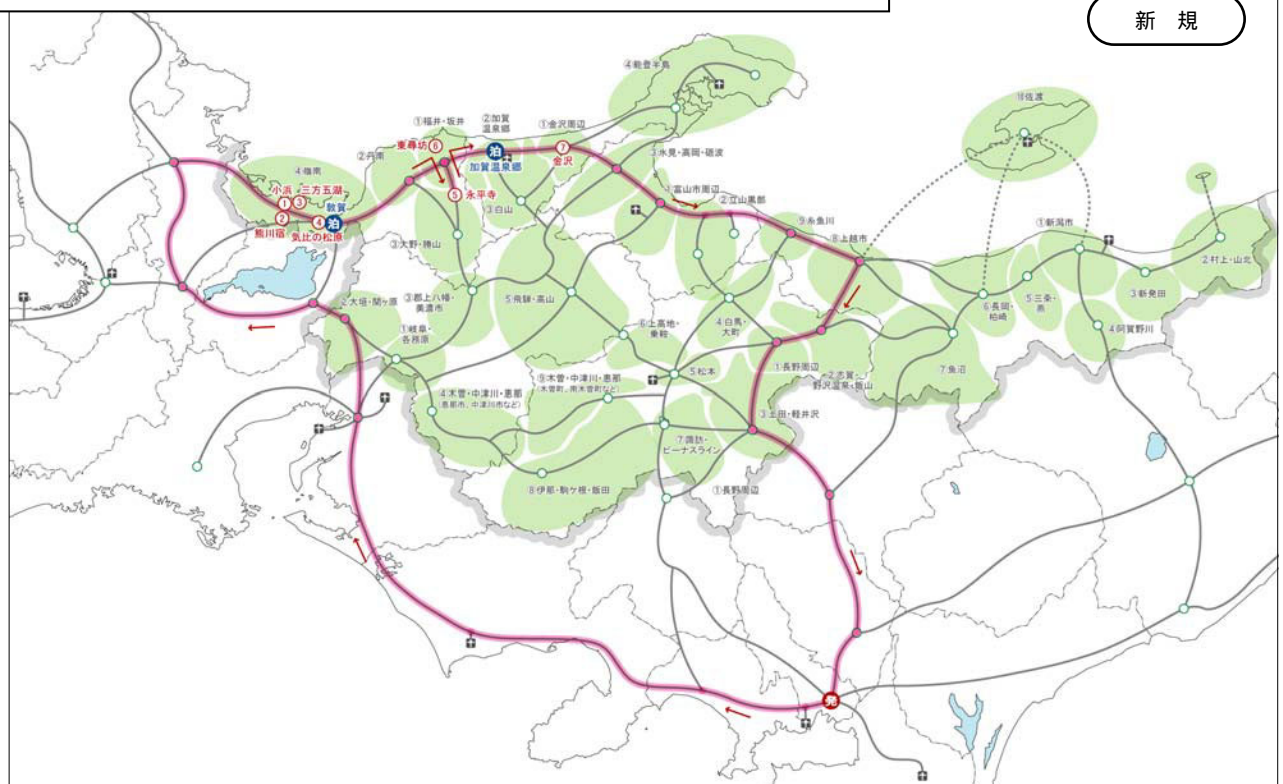
A . 北陸新幹線・高山本線經由・東海道新幹線利用／鉄道ルートⅡ



【A 国内】首都圏在住者向けルート案

東海道新幹線・山陰本線経由・北陸新幹線利用 / 鉄道 + 自動車ルート (2泊3日)	
ルートの基本的な考え方	・往路は東海道新幹線で京都から山陰本線を経由して舞鶴に入る。舞鶴からレンタカーで嶺南から金沢まで自動車移動する。金沢から北陸新幹線で帰京するルート。 ・嶺南から丹南を経て金沢までの間の各観光エリアを訪問する。
広域連携推進の視点・方策	[活用可能な高速交通体系] ○東海道新幹線、北陸新幹線 ○北陸自動車道、近畿自動車道 [留意点・考えられる取り組みなど] ・北陸新幹線 + 東海道新幹線の周遊フリー切符 (3日間有効の途中下車可能なサービス。広域エリアでの共同開発) ・舞鶴 (京都) ~ 金沢 (石川) 間のレンタカー広域利用充実 (他県での乗り捨てサービスなど)
想定されるコース例	
I <食と風景鑑賞を目的とした旅>	
季節: ALL 対象: ALL	
【1日目】東京駅 = (東海道新幹線) = 京都駅 = (山陰本線 → 舞鶴線) = 西舞鶴駅 (レンタカー: 京都縦貫自動車道 → 舞鶴若狭自動車道・小浜西 IC) (御食国若狭おばま食文化館) (熊川宿) (三方五湖) (気比の松原) 敦賀 (季節によりフグ・サバ料理) [敦賀市内民宿泊] 【2日目】敦賀 (北陸自動車道敦賀 IC → 福井 IC) (永平寺、東尋坊、季節によりカニ料理) 片山津温泉 [加賀温泉郷泊] 【3日目】加賀温泉郷 金沢 (レンタカー返却) → (古都散策、近江町市場等) → 金沢駅 = (北陸新幹線) = 東京駅	

A . 東海道新幹線・山陰本線経由・北陸新幹線利用 / 鉄道 + 自動車ルート



【A 国内】首都圏在住者向けルート案

中央道～中部縦貫道～東海北陸道利用 / 自動車ルート（2泊3日）	
ルートの基本的な考え方	首都圏から自動車利用によるルート。往路は中央道から松本を経由し、中部縦貫道（安房峠）から高山に入る。高山から東海北陸道～白山スーパー林道を経て金沢に入り、復路は岐阜から中央道で帰京する。
広域連携推進の視点・方策	[活用可能な高速交通体系] - 中央自動車道、中部縦貫道、東海北陸自動車道、北陸自動車道 [留意点・考えられる取り組みなど] - ETCの広域周遊割引サービスの充実（広域エリアでの共同開発） - 道路案内標識の充実、道の駅など道路情報提供の核となる施設のサービス充実
想定されるコース例	
I＜紅葉と古都巡りを目的とした旅＞	
季節：秋、対象：ALL	
【1日目】東京（中央道）松本IC（R158）高山→（10/9、10秋の高山祭）[高山泊] 【2日目】高山（高山西IC 東海北陸道 白川郷IC）（白川郷：合掌造り集落見学）（白山スーパー林道・紅葉鑑賞）金沢（兼六園散策）山中温泉（周辺散策）[加賀温泉郷泊] 【3日目】加賀温泉郷（永平寺）（R158：九頭竜湖・紅葉鑑賞）（東海北陸道白鳥IC→郡上八幡IC）美濃市（うだつの上がる町並み散策）（東海北陸道 美濃IC→美濃JCT→土岐JCT→中央道）東京	

A . 中央道～中部縦貫道～東海北陸道利用 / 自動車ルート

